

ASBJ「投資信託の時価の算定」2020年12月ED※発表を目標としている

2020年11月6日 ASBJ（企業会計基準委員会）より「現在開発中の会計基準に関する今後の計画」にて以下の内容が開示された。

“(3)公正価値測定に関するガイダンス及び開示”の（検討状況及び今後の計画）にて「投資信託の時価の算定（不動産投資信託の貸借対照表における評価を含む）及び貸借対照表に持ち分相当額を純額で計上する組合等への出資の時価の注記について検討を行っている。**2020年12月に公開草案を公表することを目標としている。**」

（投信の時価の算定に関する検討は会計基準公表後概ね一年かけて検討を行うこととしていた）

【投資信託の時価の算定に係る参考情報】

- ・投信の時価の算定については、2020年10月22日に開催された第444回企業会計基準委員会で審議されており、その議事が公表されている。
- ・投信の時価の算定については、投資対象が金融資産と不動産とでそれぞれ別で検討することとしている。（時価算定会計基準が主として金融商品を対象としているため不動産とは別にした）
- ・インフラ投信は両方（金融資産と不動産）の性質を保有しているが、ASBJとしてはインフラ投信について特段の定めは必要ないものと現状は考えている。（適用対象範囲を改めて整理することは今回のプロジェクトの範囲を超えると判断）

※ ED…Exposure Draft（公開草案）